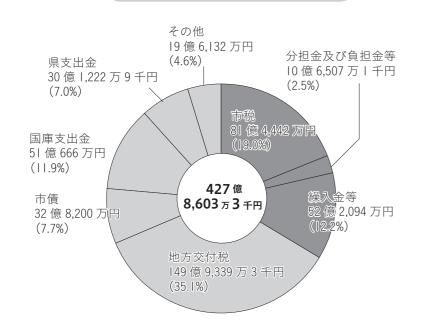
一般会計

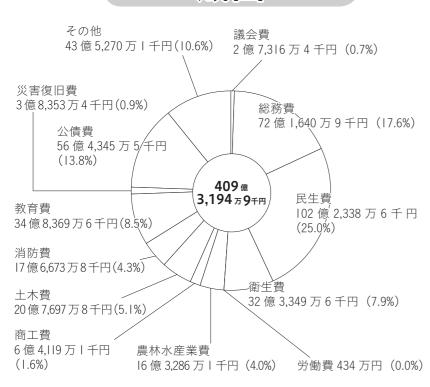
平成 29 年度の一般会計決算は、歳入総額が 427 億 8,603 万 3 千円、歳出総額が 409 億 3,194 万 9 千 円となりました。歳入から歳出を差し引いた額は18億5,408万4千円で、そこから平成30年度に行う事 業に充てる繰越金1億2,682万9千円を差し引いた実質収支額は17億2,725万5千円の黒字となりました。

歳入



自主財源(33.7%) 市町村が自主的に収入することができるお金 **依存財源**(66.3%) 国や県から交付又は割り当てられるお金等

歳出



語句説明

[歳入]

- ●市税 住民の福祉向上のために行 う事業経費を賄うため、皆さんから 納めていただく税金
- ●分担金及び負担金等 保育所や老 人ホーム等を利用する方に負担して もらうお金
- ●繰入金等 会計間相互の資金運用 や基金を取り崩したお金等
- ●地方交付税 行政サービスを保障 するために、所得税・消費税等の国 税から一定割合で市町村に交付され
- ●市債 学校建築など一時的にたく さんのお金が必要な事業を実施する ときに借り入れするお金
- ●国庫支出金・県支出金 学校建築、 児童手当などに対して一定の率で 国・県から交付されるお金

【歳出】

- ●総務費 全般的な管理事務、広報 文書、財産管理、行政局・連絡所、 徵稅、戸籍事務、選挙、統計等
- ●民生費 高齢者・児童・体の不自 由な方等の福祉向上
- ●衛生費 健康診断実施等の保健事 業、ごみ・し尿処理等の環境衛生
- ●農林水産業費 農業・林業・水産 業の振興
- ●土木費 道路、河川、公園、住宅 等の整備・管理
- ●消防費 消防施設整備、消火・救 急業務の費用
- ●教育費 小・中学校、幼稚園の整 備・運営、社会教育・体育、文化財 保護等
- ●災害復旧費 災害で被害を受けた 施設等を復旧
- ●公債費 国や県、銀行等から借り た元金・利子の返済

平成29年度決算は、平成30年12月 議会において、議決される予定です。

特集

平成29年度

決算

9。平成29年度決算にかをまとめた「市の家 をまとめた「市の家など収入がいくらいた市税や国・県かいた市税のようにいた。

広報田辺 平成30年12月号・目次

02 目次・特集「平成 29 年度決算」

08 トップニュース

田辺市文化賞の受賞者が決定しました/市職 員を追加募集します ほか

14 情報ボックス

速歩き健康塾を開催します/工事等入札参加 資格審査申請の受付をします ほか

20 相談日程等

22 みんなの広場

26 みんなの彩時記

交流の推進と両市発展を誓い一関市と姉妹都市提 携/地域の産品が大集合!農林水産業まつりほか



今月の表紙写真

今月の表紙は、大坊小 学校 | 年生の子供たちが、 校区探検をしている様子 です。市街地や海を見渡 せる絶景の中、楽しそう に歩いていました。

紙面で使用するマーク等の説明

圓・・・日付・期間

冠…定員

圖…時間

圏…料金・費用 闘…持ち物

你…休館日 圆…場所

囯…申込み・申請方法

鎮…集合

問…問合せ

四…内容 宮 ・・・対象・参加資格等

[消印]…消印有効 「先着]…先着順

◇祝マークには、振替休日等も含みます。

◇料金や申込み方法の記載のないものは、不要です。 ◇市役所の開庁時間(申込み・問合せ等の受付を含 です。毎週承は、市民課・保険課・税務課の一部窓 口を 19 時まで延長しています。

※今年度の年末年始の閉庁は、一部の業務を除き |12月29日生~|月3日承です。



主な事業

平成 29 年度は、まちづくりの指針である「第2次田辺市総合計画(平成 29 年度~平成 38 年度)」の スタートの年として、まちづくりの基本理念「一人ひとりが大切にされ、幸せを実感できるまちづくり」 を念頭に、各種事業に取り組みました。

事業費	事業名	金額
	シティプロモーション事業(①)	1,535 万 5 千円
総務費	津波避難困難地域解消対策事業	1,105万3千円
	新庁舎整備事業	2,278 万 8 千円
	地籍調査事業	2 億 7,984 万 2 千円
	保育所運営事業	9億8,052万3千円
	学童保育所運営事業	9,499 万 2 千円
民生費	子ども医療費助成 (②)	I 億 5,446 万 8 千円
	障害者福祉事業	29 億 7,838 万 9 千円
	生活保護費給付	
	公立紀南病院組合負担金(③)	10億5,536万3千円
本	予防事業 (予防接種事業等)	2億6,448万6千円
衛生費	斎場建設事業	8,171 万 3 千円
	一般廃棄物収集事業	2億5,964万4千円
	中山間地域等直接支払交付金	2億9,964万3千円
	有害鳥獣捕獲事業費補助金	5,451 万 7 千円
曲サル产弗	農業施設整備事業	2,719万4千円
農林水産費	林業成長産業化推進事業費補助金	1,575 万円
	林道新設改良事業	2億3,941万5千円
	漁港管理事業	2,722 万 8 千円
	田辺市小企業資金利子補給補助金	2,388 万 5 千円
	消費税免税店運営事業	280 万円
商工費	観光施設整備事業(柳瀬公衆便 所ほか)	3,987万6千円
	田辺観光戦略推進事業	3,550 万円
	世界遺産熊野本宮館運営事業	1,843 万 4 千円
	道路新設改良事業	4億307万3千円
	街路事業	7,416万2千円
土木費	景観まちづくり刷新事業(④)	2億 84万 千円
	扇ヶ浜公園整備事業(武道館建 設)	2,294 万 5 千円
	消防水利施設整備事業(防火水槽)	2,089万3千円
消防費	常備消防用車両購入(救助工作車)(⑤)	億 ,988 万円
	消防団車庫建築事業(請川分団)	3,248 万 8 千円
	大坊小学校建築事業(⑥)	7,601万9千円
	三里小学校建築事業	億 ,683 万 8 千円
北 本 走	近野中学校建築事業	8,433 万 9 千円
教育費	熊野古道の森保全事業	3,020 万 7 千円
	図書館運営事業	9,722万8千円
	田辺スポーツパーク管理運営事業	8,307 万円
《《中华门曲	農林施設災害復旧費	I 億 7,458 万 7 千円
災害復旧費	公共土木施設災害復旧費	2億 55万4千円





特別会計

特別会計は、一般会計とは別に、特定の目的のために設けている会計で、その目的以外にお金を使う ことはありません。平成29年度の各特別会計決算は下表のとおりですが、実質収支額に不足が生じた特 別会計については、地方自治法施行令に基づき、出納整理期間中(平成30年5月31日まで)に、平成 30年度の歳入を繰り上げて平成29年度の歳入に充用しています。

会	計名	歳入	歳出	実質収支額
	事業勘定	123 億 2,773 万 9 千円	120億9,599万円	2億3,174万9千円
国民健康保険事業	直営診療施設勘定	2,205 万 4 千円	2,146万4千円	59 万円
	小計	123 億 4,979 万 3 千円	12 億 ,745 万 4 千円	2 億 3,233 万 9 千円
後期高齢者医療		Ⅰ8億Ⅰ,Ⅰ39万8千円	18億727万4千円	412万4千円
介護保険		89億9,176万8千円	88 億 6,732 万 2 千円	I 億 2,444 万 6 千円
分譲宅地造成事業		8,713万9千円	4万7千円	8,709 万 2 千円
同和対策住宅資金等貸	行事業	1,806 万 9 千円	5億696万9千円	△4億8,890万円
簡易水道事業	簡易水道事業		億99万7千円	1,419万2千円
農業集落排水事業		3億7,851万8千円	3億7,755万8千円	96 万円
林業集落排水事業		1,376万4千円	1,320万6千円	55万8千円
漁業集落排水事業		6,399 万 5 千円	6,334万8千円	64万7千円
特定環境保全公共下水道事業		5,706 万 5 千円	5,637万7千円	68万8千円
戸別排水処理事業		608万9千円	560万3千円	48万6千円
診療所事業		3億1,845万6千円	3億1,661万1千円	184万5千円
駐車場事業		5,031万1千円	3 億 8,090 万 5 千円	△3億3,059万4千円
木材加工事業		2億3,162万2千円	2億5,380万6千円	△ 2,218 万 4 千円
四村川財産区		3,895 万 9 千円	2,868 万 8 千円	1,027万1千円

市債残高

市債は、道路整備などの事業実施にあたり借 り入れるお金です。

平成29年度末残高は前年度に比べ19億 5.648 万 4 千円減の 572 億 2.609 万 4 千円と なっており、このうち 405 億 2,735 万 1 千円 (70.8%) は、後年度に国から普通交付税とし て交付されます。

会計名	平成 29 年度末残高
一般会計	509 億 4,003 万 5 千円
特別会計	62 億 8,605 万 9 千円
合計	572 億 2,609 万 4 千円

基金残高

基金は、自治体の貯金にあたるものです。市 では、年度間の財源の不均衡を調整するための 財政調整基金や市債償還の財源に充てるための 減債基金など全30の基金を設けています。

平成29年度末現在高は前年度に比べ7億 3,650万2千円増の241億112万2千円となっ ています。

基金名	平成 29 年度末残高
財政調整基金	35 億 6,379 万 8 千円
減債基金	93 億 1,533 万 4 千円
その他特定目的基金	103億1,133万7千円
一般会計計	231 億 9,046 万 9 千円
特別会計	9億1,065万3千円
合計	241 億 12 万 2 千円





財政健全化判断比率・資金不足比率

財政健全化判断比率は、地方公共団体の財政の健全性を表す指標で、資金不足比率は、水道事業や下水 道事業など公営企業会計の経営の健全性を表す指標です。

このため、毎年度決算時にこれらの比率を算出し、財政健全化判断比率が早期健全化基準以上の場合は 「財政健全化計画」を、資金不足比率が経営健全化基準以上の場合は「経営健全化計画」を策定し、健全 化に取り組むことになります。

平成 29 年度決算により算出した比率については、前年度に引き続き基準を超えるものはありませんで した。

	区分	平成 29 年度比率	健全化の基準
	■実質赤字比率 一般会計等(普通会計)に赤字がどれぐらいあるかを表す指標。	- (赤字なし)	12.19% (早期健全化基準)
財政健全	■連結実質赤字比率 特別会計や公営企業会計等を含めた全ての会計で赤字がどれぐら いあるかを表す指標。	- (赤字なし)	17.19% (早期健全化基準)
健全化判断比率	■実質公債費比率 公債費(借入金の返済額)や公営企業の公債費に充てるための繰 出金など、実質的な公債費相当額がどれくらいあるかを表す指標。	7.9%	25.0% (早期健全化基準)
	■将来負担比率 市債残高や契約等によって今後負担しなければならないものな ど、将来負担すべき実質的な負債がどれくらいあるかを表す指標。	5.5%	350.0% (早期健全化基準)
資金不足比率	公営企業会計単位で、資金不足額がどれくらいあるかを表す指標。 対象の会計は以下のとおりです。 ①水道事業会計 ②簡易水道事業特別会計 ③農業集落排水事業特別会計 ④林業集落排水事業特別会計 ⑤漁業集落排水事業特別会計 ⑥特定環境保全公共下水道事業特別会計 ⑦戸別排水処理事業特別会計 ⑧分譲宅地造成事業特別会計	- (全ての会計で 資金不足なし)	20.0% (経営健全化基準)

運営が維持できていますが、税収の革に取り組み、近年、安定的な財政滅、定員管理の適正化など行財政改本市では、これまで経常経費の節められています 化に努めるなど、はじめ、徹底した。 市の財政を取り巻く状況は厳しさを税の減少が見込まれることから、本 伸び悩み等による自主財源の確保は 増すことが予測されます。 められています。 建設など大型事業の着実な推進が求 まれるほか、新庁舎の整備や斎場の減災対策など多くの財政需要が見込 公債費負担に加え、産業振興、防災・ 化が進んでいます 支比率は95. に比べ0.3ポイント改善しました。 将来に向けて健全な財政運営が持 0ポイント悪化 0ポイント悪化し、財政の硬直率は95.6%で、前年度に比べ、財政の弾力性を示した経常収 徹底した経費の節減 社会保障費の増加や多額の また、今後、 税収等の財源確保を 引き続き効率的 普通交付

未来へなかる道 JUNCTION TO THE FUTURE 田辺市

今後も効率的 効果的_· な 財政運営を

る実質的な公債費の割合を示した実

般財源の標準的な規模に占め

度決算による財政指標

地方消費税交付金の増収分の使途状況

平成26年4月1日より、消費税率が5%から8%へ引き上げら れたことに伴い、引上げ分の地方消費税収(地方消費税交付金を含 む。)については、「消費税法第1条第2項に規定する経費その他社 会保障施策(社会福祉、社会保険及び保健衛生に関する施策をいう) に要する経費に充てるものとする」と地方税法に明記されています。

平成 29 年度決算における地方消費税交付金(社会保障財源化分) の使途状況については、下表のとおりです。

■歳入

地方消費税交付金(社会保障財源 化分) ……5 億 2,793 万 5 千円

■歳出

社会保障施策に要する経費…… 142 億 2.165 万 5 千円

		財源			
区分	事業費		一般財源		主な事業
区川	学 未貝	特定財源	地方消費税交付金の 社会保障財源分	その他	工の事未
		54 億 5,187 万 6 千円	2 億 4,757 万 4 千円	35 億 7,000 万円	生活保護扶助費
					障害者福祉扶助費
社会	02 倍 6 0/15 万田				施設型給付費負担金
福祉	32 版 0,343 /기]				(保育所等運営費負担金)
					児童手当及び児童扶養手当
					養護老人ホーム措置費
		億 3,450 万円 6 億 1,745 万 6 千円	億 8,917 万 4 千円	27 億 2,787 万円	国民健康保険事業特別
사스					会計繰出金
社会 保険 35	35 億 3,450 万円				介護保険特別会計繰出金
					後期高齢者医療特別会
					計繰出金
/早/李		意 1,770 万 5 千円 1,161 万 7 千円	9,118万7千円		予防接種事業
保健衛生					妊婦健診事業
					がん検診事業
合計	142億2,165万5千円	60 億 8,094 万 9 千円	5 億 2,793 万 5 千円	76 億 1,277 万 1 千円	

※特定財源とは、収入の段階で使途が特定されている財源で、国庫補助金や県補助金・使用料等をいいます。

目的税の使途状況

租税の中で、一定の政策目的を達成するために使途を限定して課税されるものを目的税といいます。本市で は、入湯税及び都市計画税があり、これらの平成29年度決算における使途状況は下表のとおりです。

都市計画	说(収入額:3億4,974万9千円)		
事業内容	事業費	充当額	
元町新庄線県 営事業負担金 及び外環状線 整備事業	7,416万2千円	I,142万8千円	
扇ヶ浜公園整 備事業	2,294 万 5 千円	158万6千円	
都市計画事業 等で借り入れ た市債の償還	4億9,247万6千円	3億3,673万5千円	
合計	5 億 8,958 万 3 千円	3億4,974万9千円	

入湯税(収入額:4,845 万 5 千円)			
事業内容	事業費	充当額	
合併処理浄化槽設 置補助及び公衆便 所整備事業	億 , 48 万 千円	1,888 万円	
防火水槽及び消防 用車両の購入ほか 消防施設整備事業	2 億 830 万 8 千円	1,086 万 8 千円	
滝尻駐車場整備事業	1,739万4千円	47万 千円	
観光協会補助金、弁 慶まつり補助金ほ か観光振興対策	5,344 万 2 千円	1,823万6千円	
合計	3 億 9,062 万 5 千円	4,845 万 5 千円	